



# EC ギャップイヤープログラム

## -EC+University of Malta-

ECのコースで英語力を伸ばした後に、国立マルタ大学で1学期間大学の授業を受ける、ECマルタ校のギャップイヤープログラム。日本の大学を休学留学するみなさんにおすすめです。

### プログラム日程

#### ■ 大学前期コース

マルタ大学：2019年10月～2020年1月

EC英語プログラム：(参考)2019年4月～9月\*

#### ■ 大学後期コース

マルタ大学：2020年2月～5月

EC英語プログラム：(参考)2019年9月  
～2020年1月\*

\*インターメディアイトレベルで開始の場合の参考日程。スタート時の英語レベルに応じて調整可能。

### マルタ大学で受講できる学科例

ツーリズム、国際関係学、近代地中海学、ヨーロッパ&グローバル史、哲学、芸術史、社会学、建築学、経済、エンジニアリング、コミュニケーション&テクノロジー 等

※後期コースでは受講できない学科もあります。詳しくはお問合せください。

### 受講可能英語レベル&資格

- EC英語プログラム：インターメディアイト以上 \*参考日程基準
- 大学プログラム：ECのアップーインターメディアイト修了以上。IELTS等のスコア提出の必要はありません
- その他の資格：現在日本の大学に在学中の方

### 大学プログラム費用

EUR1,960(文系)/EUR2,520(理系)

- One Semester at University of Malta  
：14単位分までの受講 (3～4科目基準)
- University Admission Service Fee

\*英語プログラム料金は、通常のEC料金適用となります。



国立マルタ大学：総学生数約1万1千名のマルタ唯一の総合大学。EUの一員大学として留学生も多いのが特徴です。



## プログラム費用以外にかかる費用はありますか？

滞在先費用、大学出願料、大学教材費(受講科目によって異なる)等がかかります。

## 大学の申請手続きはどう行いますか？

現地で英語コース開始後、英語力の伸び等を確認しながら、学校スタッフがサポートします。

## 現在の英語力が分からないのですが

ECのオンラインレベルチェックを受けて判定可能です。またその結果に応じて、推奨英語コース受講期間をお知らせすることが可能です。

ただし大学での受講はハードルが高いものでもあるので、日本でTOEICや英検等、英語資格を取るための勉強も、しっかりと行ってから渡航をすることをお勧めします。

## 英語コースの入学日は決まっていますか？

毎週月曜日入校可能です。大学受講前にホリデーを取る可能性等も考慮に入れて決定してください。

## 大学受講前英語コースの期間は選べますか？

コース開始時の推定英語力に応じて選べます。必要期間が分からない場合には、ECの事前テストを受験、参考必要週数をお知らせします。

## 大学受講に必要なレベルはいつまでに必要ですか？

学期開始の2.5か月前が基準です。ただし開講直前まで申請は可能なので、すぐに英語力が伸びなかった場合でも最後まで諦めずに英語コースを続けてください。

## 大学受講を断念した場合どうなりますか？

英語力不足等で、大学受講ができなくなった場合には、ECマルタ校の英語コースを代替受講できます(ECの一般コースのキャンセル規定とは異なりますので、ご注意ください)。

## ビザはどうなりますか？

1度ECマルタ校の学生としてビザ申請をした後、大学受講が決まった時点で、大学受講終了期間までの延長手続きを行います。またECマルタ校で申請時に必要な航空券について、帰国日設定の調整が必要な場合がありますので、購入時にご相談ください。



## 大学受講中の滞在先はどうなりますか？

マルタ大学学生寮、外部シェアハウス等を利用するのが一般的です。ECの滞在先を引き続き利用したい場合には、その可否について現地到着後にご相談ください。

## マルタ大学に寮はありますか？

学生寮がありますが、希望の場合には現地到着後に見学、空き状況等を確認した上で、自分で手続きを進めるようお願いいたします。

## マルタ大学の立地を教えてください

Msidaという地域にあり、ECのあるセントジュリアンからはバスで20分程度の所にあります。

## マルタ大学の授業は英語で行われますか？

マルタの公用語はマルタ語と英語ですが、大学の授業は英語、教材も英語です。マルタ人の大学生同士が、キャンパス内でマルタ語を使っていることはありますが、マルタ大学には主にヨーロッパからの交換留学生も多いので、大学全体での共通言語はやはり英語となります。

## 大学の授業は1週間にどのくらいありますか？

選択する学科や科目によって異なりますが、1~2時間の授業を1週間に3~4日受けに行くイメージとなります。それ以外の時間は大学図書館やカフェで勉強したり、また大学のジムを利用したりすることも可能です。

## 受講したい科目は必ず取れますか？

基本的に、日本で勉強している内容に関連した科目を選択することが推奨されているので、日本の大学での履修科目証明(英文)を持参してください。また定員に限りのある科目では、正規学生の申請が優先となり、高度な英語力や専門知識を要する科目等の場合、受講が認められない場合があります。また後期コースの場合、前期の大学授業履修が必須となる科目は受講できません。

ご注意：入学条件や学費、出願時期等は、事前通知なしに変更になる可能性もあります。最新情報は現地到着後に確認、学校スタッフのアドバイスに従って臨機応変に対応するようにしてください。

